

理 念

生活協同組合あいコープみやぎは、「協同の力で、人・食・環境を大切にする持続可能な社会をつくります」との基本理念に基づき、組合員の暮らしに貢献し、平和で豊かな環境を子や孫の世代まで残せるよう取り組みます。

環境方針

あいコープみやぎは、より自然で安全な食べ物にこだわり、被害者にも加害者にもならず、環境に負担をかけない暮らし方を広げてきました。今後も事業活動のすべての面で環境に配慮し、組合員の生活文化の向上と暮らしの豊かさを希求し、地域社会に貢献する生協を目指します。

このような事業活動を進めるにあたり環境に大きな影響を及ぼす項目について、環境目的・目標を定め、環境パフォーマンスのより一層の改善を図ります。また環境の変化や取り組みの進展状況にあわせて、継続的な見直しを実施します。あわせて、環境保全のために順守しなければならない法令や条例は勿論の事、関係団体や地域の人々と約束した事を確実に実行します。

1. 環境負荷がより少ない無店舗事業の強みを多くの人に伝え、あいコープみやぎを利用した環境に優しい暮らしを広げます。

また地域循環農業に取り組んでいる生産者との連携を一層強め、産直事業を進めるとともに資源の地域循環の仕組みを作ります。

2. 電気の使用を抑制し、効率的な配送を追求するなど、省資源・省エネルギー対策を実施し、地球温暖化防止に努めます。

3. 有限な資源を無駄なく有効に使用するために、商品の生産から流通・消費・廃棄までの各ステージを考慮して環境に配慮した商品の供給をすすめ、使用する資材の削減・再使用・リサイクルなどの施策を講じるとともに、排出物の管理を徹底し、可能な限り廃棄物の減少を図ります。

4. 私たちは、以上の活動を推進するために、あいコープみやぎで働く人、あいコープみやぎのために働く全ての人に周知し、日常業務で実践させます。

この環境方針は、生活協同組合あいコープみやぎの内外に広く公表するとともに、これらの取り組み結果は定期的に公表します。

制定 2005年11月 3日

改定 2007年 4月 25日

生活協同組合 あいコープみやぎ

理事長 吉武 洋子

専務理事 小野瀬 裕義